

チャペル週報

No. 7

2017.5.22 ~ 5.26

神よ、沈黙しないでください。
黙していないでください。
静まっていないでください。

(詩編83編2節)



原田の森 ブランチ・メモリアル・チャペル (現 神戸文学館)

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

5月22日(月)	神	水野隆一(神学部教授)	
	経	音楽チャペル	ハンドベルクワイア
	人	音楽チャペル	ゴスペルクワイア "P.O.V."
	理	音楽チャペル	関西学院室内合奏団
	聖和	聖書物語「モーセのたんじょう」	
5月23日(火)	神	レコードチャペル	土井健司(神学部教授)
	文	音楽チャペル	ゴスペルクワイア "P.O.V."
	社	「大学」って何だろう?① 打樋啓史(宗教主事)	
	法	音楽チャペル	グリークラブ
	経	舟木讓	(宗教主事)
	商	岩野祐介	(神学部教授)
	国	聖書に学ぶ②	平林孝裕(宗教主事)
	理	前川裕	(宗教主事)
	総	音楽チャペル	聖歌隊
	教	オルガン演奏	渡邊麻友香(教育学部3年) 吉川瑛梨香(教育学部3年)
5月24日(水)	神	私にとっての神⑥	浅野淳博(神学部教授)
	社	「大学」って何だろう?② 渡邊勉(社会学部教授)	
	法	複数言語によるチャペルアワー	Etery Treviño (メキシコからの留学生)
	経	舟木讓	(宗教主事)
	商	山本俊正	(宗教主事)
	人	嶺重淑	(宗教主事)
	国	成安有希	(ヒューマンサービス支援室ボランティアコーディネータ)
	理	Salus Aqua	
	総	村瀬義史	(宗教主事)
	教	田淵結	(院長)
5月25日(木)	神	説教学演習A	小豆真太郎(神学研究科M2)
	文	Andreas Rusterholz(宗教主事)	
	社	音楽チャペル	聖歌隊
	法	大宮有博(宗教主事)	
	商	音楽チャペル	ハンドベルクワイア
	国	Chapel in English	Eun Ja Lee(宣教師)
	聖和	聖和創立記念を覚えて	森本宮仁子(聖和大学卒・非常勤講師)
	総	中谷良規(神戸三田キャンパス事務室職員)	
5月26日(金)	院	望月康恵	(法学部教授)
	神	私にとっての神⑦	岩野祐介(神学部教授)
	文	Chapel in English	Andreas Rusterholz(宗教主事)
	経	聖書と経済学②	井口泰(経済学部教授)
	人	井出浩	(人間福祉学部教授)
	理	前川裕	(宗教主事)
◇ランパス早天祈祷会	毎週金曜日	8:20～8:40	ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
5月26日(金)	昇天日(5/25)を覚えて		中道基夫(神学部教授)

歌声に思う

金地 りょう子

思いをもって一生懸命に歌う姿はなんてかっこいいのだろう。この2月、生徒たちの合唱に私は大きく心を揺さぶられた。

1年生と2年生でそれぞれHRの時間を頂いて、初めて学年合唱をした。学年の生徒全員が高中部礼拝堂の階段ステージに上がり、授業で取り組んだ合唱曲を歌った。お客さんは学年の先生方。礼拝堂いっぱい、生徒たちは本気で一生懸命に歌声を響かせた。

時間の終わりに、学年主任の先生から「君たちの合唱にここにいる先生方みんながとても感動した。ありがとう。」という内容の言葉をいただいた2年生の生徒たち。直後の授業で振り返りシートを書かせると「こんな機会を与えてくれてありがとうございます。」というフレーズがあまりに多く、他にも「みんな一生懸命だった。」「この学年の一員として合唱できることが幸せ、誇り。」「もうすぐ3年生になる。礼拝堂で一番後ろのエリアになるから讚美歌を頑張って、1,2年生を引っ張っていきたい。」など、純粋で熱くて充実感いっぱいの言葉があふれていた。歌が心をつなぎ、学年240人が一つになったこと、自分たちの思いが届いて聴いている人の思いが返ってきたこと。多くの感動が生まれた時間になった。

1年生も健闘し、生徒たちの感想から2年生同様手ごたえが感じられた。学年の担任の先生から「よかった。日ごろの讚美歌ももっとこの力を生かしてほしい。」という課題を頂いた。まさしく音楽科教育がめざす姿を示唆していただいたことに感謝している。

新年度を迎えて彼らは一つずつ学年が上がった。生徒たちは「中学部のあいうえお※」の「う」を意識して日々の讚美歌を歌っている。讚美歌の言葉を一つ一つかみしめながら、神様の御胸に届けられるように。いや実は私自身が一番彼らの歌声に心洗われているのかもしれない。一日の中で最も美しい時間に感じられる。

あの日の合唱を録音した音源を1年生の授業で導入に使っている。1年後にあんな歌を歌いたい、2年後にあんな先輩になりたい、という目標が明確に持てるように願っている。

「感動」とは『感じて動く』と書く。私の大好きな相田みつを氏の言葉だ。中学生の可能性は無限大。安田中学部長がおっしゃっている「感動体験」が日々の讚美歌や校歌、合唱のできるよう、共学化してますます関西学院が進化、深化するよう、『一生青春一生勉強』したい。

(中学部教諭)

※「中学部のあいうえお」：あいうえお、いのり、うたごえ、えがお、おもいやり

●ランパスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランパス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。5月に入ると関学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

- 5月22日(月) 関西学院交響楽団 管楽アンサンブル
- 5月24日(水) 関西学院グリーククラブ
- 5月25日(木) 関西学院バロックアンサンブル
- 5月29日(月) 関西学院交響楽団 弦楽アンサンブル
- 5月31日(水) 関西学院ゴスペルクワイア Power of Voice
- 6月5日(月) 関西学院ハンドベルクワイア
- 6月7日(水) 関西学院大学応援団総部 吹奏楽部

いずれも12時50分～13時20分

ところ:ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405教室)

2017年5月主題:「建学の精神:C.J.L.ベーツ宣教師生涯140年を覚えて」

5月25日(木) 嶺重 淑(大学宗教主事)

●夕べの祈りatランパス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第1回 5月25日(木) 18:30～20:00

第2回 6月29日(木) 18:30～20:00

第3回 10月19日(木) 18:30～20:00

第4回 1月11日(木) 18:30～20:00

ところ:ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力:関西学院宗教活動委員会

●オルガン音楽の泉 2017 Spring semester

パイプオルガンの響きに想うお昼のひととき、どなたでもご自由にお楽しみください。

第17回 5月26日(金) 西山 聡子(本学オルガン講師)

第18回 6月1日(木) 渡邊 清人 (Organist at First United Methodist Church in
Wichita Falls, Texas USA)

渡邊知江美 (Organist at Floral Heights United Methodist Church in
Wichita Falls, Texas USA)

第19回 6月28日(水) 伊藤 純子(神戸国際大学オルガニスト)

第20回 7月7日(金) 坂倉 朗子(本学オルガン講師)

いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ:関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催:宗教センター

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。